



### 今年の丑の湯祭り お客も増え、見応えがあったね

これは前夜祭に来た見物人の声です。ほとんどの棧敷席が見物客で埋まり、浴衣姿のこともや家族連れが目立ち、夏祭りらしい雰囲気でした。7月23日(木)午後6時30分から前夜祭



「江戸の粋、芸へのめざめ」と題して、桜川光江家元の小唄舞や「かつぼれ」、二見出身の歌舞伎役者市川笑三の舞など江戸文化の粋のよさを披露

力強い六郎太鼓の演奏でスタート。市川笑三さんたちの舞のあとは、元気いっぱい矢住千春ショーで大いに盛り上がり、最後は抽選会。海産物など日奈久ならではの盛り沢山の景品に歓声やため息が...



24日(金) 丑の湯祭り本祭

もっこすファイヤーはテレビ収録。午前の舞台づくりから笑三の着付け教室の手伝い、前夜祭出演など終日盛り上げました。放送は8月4日テレビタミソ。



宿泊客向けには棧敷席でのウナギ弁当の接待と特別抽選券など。高齢者向けにはシャトルバスの運行もありました。

### 日奈久を語る

小学生の頃の浜町(町裏)

浜町 本郷勇吉

私の家の裏には農園とあって広場がありました。終戦後は、家の横に仮設の弓道場があり、師範の人が2、3人で弓を射ていました。午前中は私たち小学生を2班に分けて先生が勉強を教えていました。たまに、靴の配給があり、ジャンケンで勝った人2人ぐらいがもらってました。勉強が終わると広場でよく遊びました。こま回し、うつちよこし(メンコ)、ビー玉、よた



巡幸行列の先頭は風王・火王・水王。御神体を収めた輦(れん)が続く。

そ(手製こま)、ねんがら(木杭倒し)、ぎせい、ぼかんすいらい(戦艦ごっこ)など。農園は松本家の土地でしたが、池があり、カエルがいて「ガックリ」に赤い布を付けて釣っていました。そのカエルは進駐車が食用にしていたと聞きました。その頃の遊び場所は山か海でした。夏は泳ぐか「がたすべり」で、引き潮のとき、5人ぐらいが腹ばいになって「よいいドン」で滑って競争しました。帰りは歩いてタコやシヤコを獲って家で食べました。足の裏は力キカラで傷だらけでした。(つづく)



焼け付くような炎天の下、甲冑武者は汗みどろ。婦人踊りはあでやかで涼しげ。祭りには小・中学生が白丁、巫女、子供みこなどに多数参加しました。沿道では、住民や介護施設の皆さんなどがたくさん見物、お賽銭をあげました。

### 消防団がしめ縄づくり

消防25・26分団



完成したしめ縄(長さ14m)と消防団員。かつては宮地の氏が作っていたそうです。

丑の湯祭りを前に7月12日、温泉神社のしめ縄を作りました。5年前、妙見宮の氏子に指導を受け、伝統の技を誇りを持って受け継いでいます。

### スーパー元気券狂想曲?

日奈久では2千万円がわずか47人へ 7月6日

赤ちゃんでも委任状があれば何人分でも買った「スーパー元気券」。日奈久出張所前には前日の朝から来ていた人もいて、夜には100人ほどに。当日は未明から並んだ人たちが加わって、7時過ぎには歩道橋まで達しました。日奈久では2千万円分が販売されましたが、買ったのはわずか47人だけ。一人平均42万円。中には数百万円分買った人も。仕事を早く終えて午後4時にやっと買いに来たという人は「だれにでもチャンスがあるようにして欲しかった」と寂しそくに立ち去りました。

### ばんぺい湯6周年祭

小学生のラムネ早飲み大会



7月19日、くじ引き抽選、水鉄砲決定戦、かき氷やJA野菜部の販売、夜はビアガーデンではほろ酔い気分になって、一日楽しい6周年のイベントでした。

### 子ども自転車県大会

日奈久小5位入賞

第49回「交通安全子ども自転車県大会」が7月4日、県内各地区予選で勝ち上がった23校92名が出場し、益城町総合体育館で行われました。八代地区代表の日奈久小学校チームはよく健闘して、団体5位に入賞しました。優勝したのは山鹿市山内小、2位芦北町内野小、3位大津町河原小でした。

### 日奈久のおもしろ?歴史

本湯の移り変わり(その2)



大正13年頃に撮影された本湯の正面(右)

●第4期 明治32年(大正14年) 藩営温泉として天下にその名を高めた日奈久温泉本湯の建物や浴槽など

も時代遅れとなり、客足が山鹿や別府の近代的な建物の方へ流れていったため、明治31〜32年にかけて近代的設備の整った一大浴舎を造り、休憩室等も新たに設けられた。下の写真が新築された本湯である。正面の出入り口は、唐破風造りの屋根形。二階建ての檜風の楼閣と合わせて、本湯は堂々として大変美しい建物として面目を一新した。男女混浴にし、御前湯は青銅製の龍首から湯を出し、さらに休憩室や庭園など浴後のサービスも万全で大変な人気となった。大正の末期まで日奈久温泉は一躍九州の有名温泉となった。

### 展示会出品作品を紹介

日本リアリズム写真集団 創立50年記念展(東京) 甲田智之さん(塩瀬町)



漁師の暮らしを組写真にした「朝凧」(全紙) 甲田さん一人。(左の円形写真)

### 銀光展(熊本)に初出品・初入選

森田初男さん(新田町)



入選作「待つ」(油彩F50号)と森田さん(右)、「梅雨の頃」(油彩F100号)と森田さん(会員) 佐藤士郎さん(上)

○駅のトイレ、こわかった!!においと虫と。電車は可愛い1輛で、係員の人も親切で、良かった。時々忙しそうに燕さんも来てくれて。またお盆に来ますネ。 ○シニア4人組で日奈久温泉の旅へ来ました。久しぶりの日奈久でしたが、昔風の路地裏を散策し、ほんのり香るイオウのお風呂であたたまり、帰路に竹細工を色々買物し、楽しい日奈久の旅でした。日奈久駅では、お茶の接待を受け、その心遣いに感激でした。また来たいと思っています。

### 駅ノートから

(広告欄)